

○ 稲作農業の体質強化に向けた超低コスト産地育成事業

【令和4年度予算額 50（－）百万円】

<対策のポイント>

輸出等により新たな市場を開拓し、農業者の所得確保・稲作農業の体質強化を図るためには、コメの生産コストを低減することが重要です。コメの輸出拡大等に向けて大幅なコスト削減を目指す産地に対し、生産コストの現状分析、課題抽出、低減対策の検討や実証、普及等の取組を総合的に支援し、超低コスト産地を育成・創出します。

<事業目標>

- 担い手の米生産コスト（9,600円/60kg [令和5年度まで]）
- 農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円 [令和7年度まで]、5兆円 [2030年まで]）

<事業の内容>

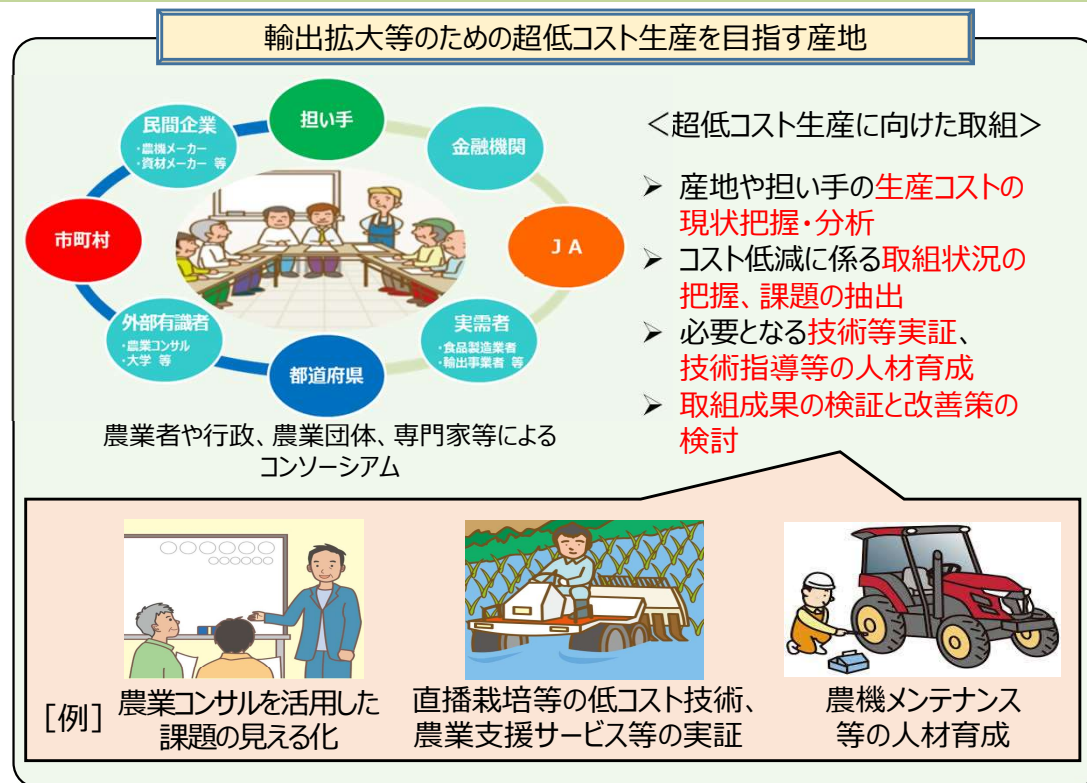
<事業イメージ>

コメの超低コスト産地化支援

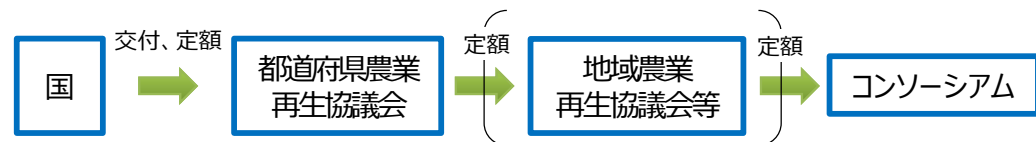
50（－）百万円

- コメの輸出拡大等に向けて、農業者、都道府県、市町村、JAなど地域の関係者が連携して大幅なコスト低減を目指す産地に対して、**生産コストの現状分析、コスト低減に向けた取組状況の把握、課題抽出、低減対策の検討や低減技術の実証、普及等の取組を総合的に支援**します。
（補助率：定額（上限1,000万円/コンソーシアム））

- ※ 1 事業実施期間は最長3年間とします。
- ※ 2 1年目及び2年目の年度末に各産地の取組状況や成果について中間評価を行い、翌年度の支援対象産地を決定し、支援を重点化する仕組みです。
（成果を重視し、支援を重点化）



<事業の流れ>



産地の現状・実態を踏まえた、超低コスト化に向けた様々な取組を総合的に支援

【お問い合わせ先】 農産局穀物課 (03-6744-2108)